

海外経済

	8月	9月
世界経済	世界の景気は後退しており、引き続き深刻な状況にあるが、アジアを中心に持ち直しの動きが広がっており、底入れに向かっている。先行きについては、金融危機と実体経済悪化の悪循環により、下振れするリスクがある。	世界の景気は後退しており、引き続き深刻な状況にあるが、アジアを中心に持ち直しの動きが広がっており、底入れしつつある。先行きについては、金融危機と実体経済悪化の悪循環により、下振れするリスクがある。
アメリカ	景気は後退しており、引き続き深刻な状況にあるが、収縮のテンポは緩やかになっており、一部に下げ止まりもみられる。先行きについては、金融危機と実体経済悪化の悪循環により、景気後退が長期化するリスクがある。	景気は後退しており、引き続き深刻な状況にあるが、政策効果もあり、下げ止まりつつある。先行きについては、金融危機と実体経済悪化の悪循環により、景気後退が長期化するリスクがある。
アジア	中国では景気は回復しつつあり、それ以外の国・地域でも総じて景気はこのところ持ち直しつつある。	中国では景気は回復しつつあり、それ以外の国・地域でも総じて景気はこのところ持ち直している。
中国	景気刺激策の効果もあり、景気は内需を中心に回復しつつある。	(変更なし)
ヨーロッパ	景気は後退しており、引き続き深刻な状況にあるが、収縮のテンポは緩やかになっている。先行きについては、金融危機と実体経済悪化の悪循環により、景気後退が長期化するリスクが高い。	景気は後退しており、引き続き深刻な状況にあるが、政策効果により一部の国で下げ止まりもみられる。先行きについては、金融危機と実体経済悪化の悪循環により、景気後退が長期化するリスクが高い。

世界の実質GDP：見通し（2009～2010年）

	2008	OECD		IMF	
		2009 6月見通し	2009 9月見通し	2009	2010
アメリカ	0.4	2.8	2.8	2.6	0.8
ユーロ圏	0.6	4.8	3.9	4.8	0.3
ドイツ	1.3	6.1	4.8	6.2	0.6
フランス	0.3	3.0	2.1	3.0	0.4
イタリア	1.0	5.5	5.2	5.1	0.1
英国	0.7	4.3	4.7	4.2	0.2
カナダ	0.4	2.6	2.5	2.3	1.6

	2008	OECD		IMF	
		2009	2010	2009	2010
ブラジル	5.1	0.8	4.0	1.3	2.5
ロシア	5.6	6.8	3.7	6.5	1.5
中国	9.0	7.7	9.3	7.5	8.5
インド	6.7	5.9	7.2	5.4	6.5

(備考) 1. 2008年は実績値。2009、2010年はOECD “Interim Assessment” (09年9月3日) “Economic Outlook 85” (09年6月24日)、IMF “World Economic Outlook Update” (09年7月8日) による見通し。

2. ただし、インドの2008年及びOECD見通しは財政年度(4月～翌年3月)による。